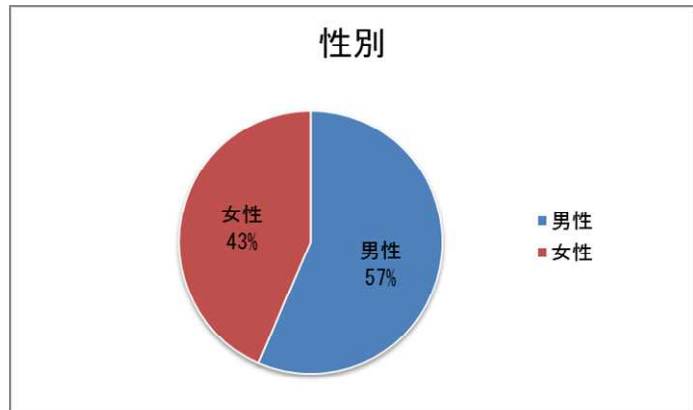


## 第1回市民ワークショップ参加者アンケート集計結果

### 参加者の性別

男性  女性

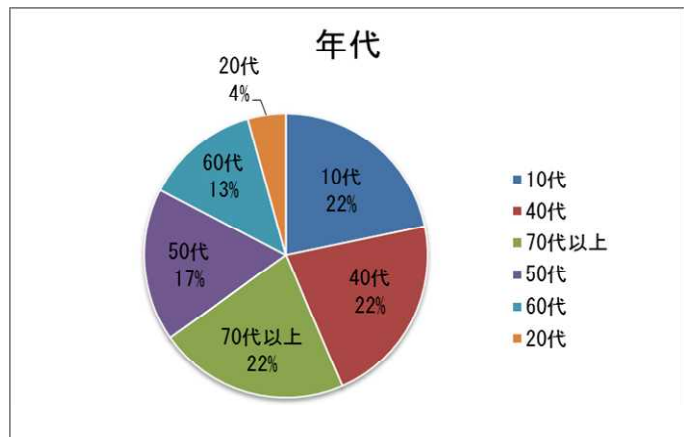
回答項目	回答数	割合
男性	13人	57%
女性	10人	43%
合計	23人	100%



### 参加者の年代

10代  20代  30代  40代  
 50代  60代  70代以上

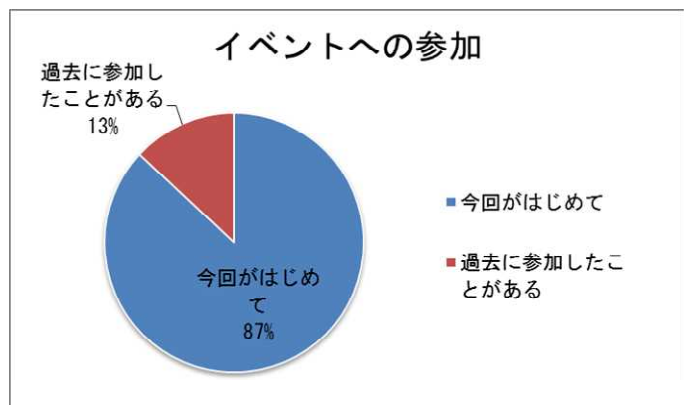
回答項目	回答数	割合
10代	5人	22%
20代	1人	4%
30代	0人	0%
40代	5人	22%
50代	4人	17%
60代	3人	13%
70代以上	5人	22%
合計	23人	100%



### 1. これまで、今回のように市民が集まって話し合いながら何かを考えるイベントに参加したことがありますか。

今回がはじめて  過去に参加したことがある

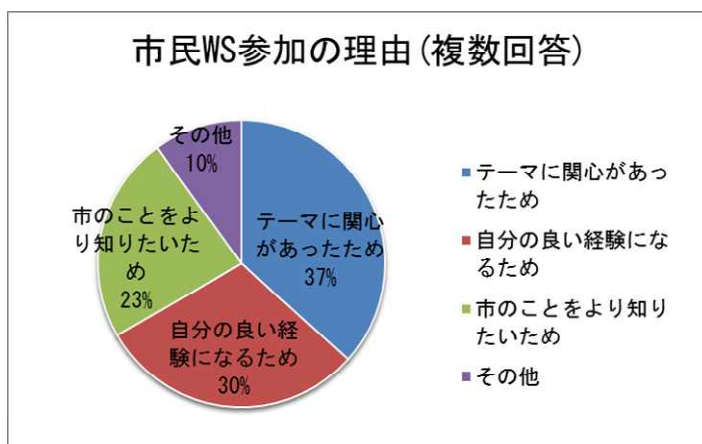
回答項目	回答数	割合
今回がはじめて	20人	87%
過去に参加したことがある	3人	13%
合計	23人	100%



2. 市民ワークショップへの参加を決めた理由は何ですか。(複数回答)

- テーマに関心があったため      自分の良い経験になるため  
市のことをより知りたいため      その他

回答項目	回答数	割合
テーマに関心があったため	11	37%
自分の良い経験になるため	9	30%
市のことをより知りたいため	7	23%
その他	3	10%
合計	30	100%

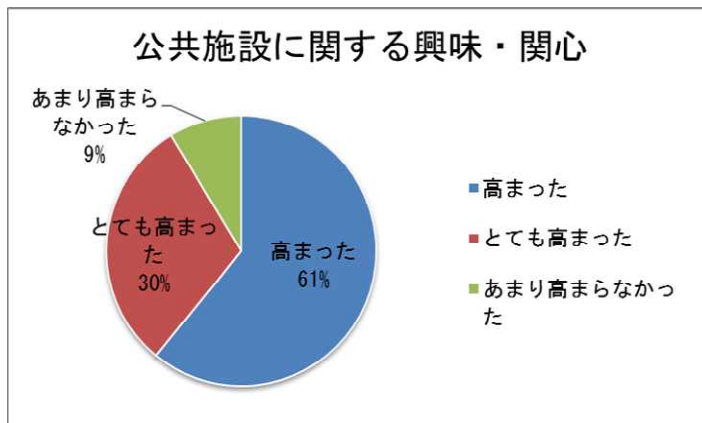


※その他（先生や学校からの勧め、地域を発展させたいという想い）

3. 今回のワークショップを通じて公共施設に関する興味・関心が高まりましたか。

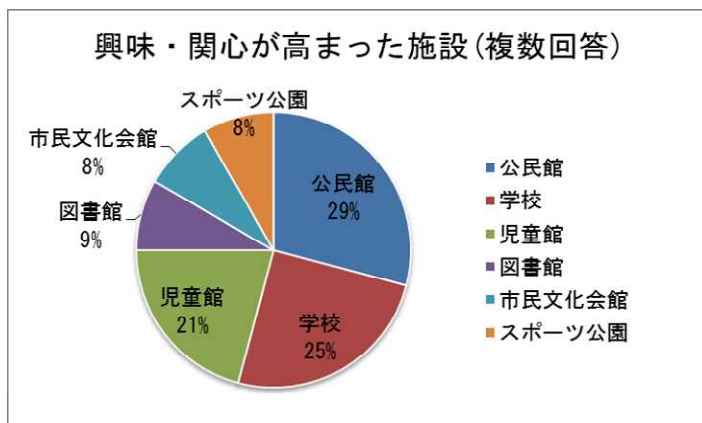
- とても高まった      高まった      あまり高まらなかった      高まらなかった

回答項目	回答数	割合
とても高まった	7	61%
高まった	14	30%
あまり高まらなかった	2	9%
高まらなかった	0	0%
合計	23	100%



4. 今回のワークショップを通じて興味・関心が高まった施設はありますか。(自由回答・複数回答)

回答項目	回答数	割合
公民館	7	29%
学校	6	25%
児童館	5	21%
図書館	2	9%
市民文化会館	2	8%
スポーツ公園	2	8%
合計	24	100%



**5. 富士宮市の公共施設が抱える課題やその解決策でご意見があればご記入ください。(自由回答)**

- ・施設の削減について老朽化、利用者が少ないという理由だけではなく、富士宮市の将来にとって本当に必要なことは何かを見据えて改善してほしい。
- ・老朽化に伴いただ修繕するのではなく、今後につなげてほしい。
- ・老朽化施設をいかに更新するかが課題であり、解決策として公共施設の集約が考えられる。
- ・地域が広いので全市民が共有することは困難だと思う。
- ・誰もが自由に利用できることや利用方法についての周知ができているか。
- ・多くの人が公共施設を利用する方法を考える必要がある。
- ・公共施設は身近にあるものを充実させるのが一番良いのではないか。
- ・使われていない施設が多いと感じる。
- ・市民プール(温水プール)を利用し学校のプールを減らすことで、そこに児童館や公民館を設置できるのでは。
- ・地域により課題にばらつきがある。
- ・空き店舗や空き教室、空き建物が課題である。
- ・観光客を迎える対策が不十分である。
- ・高齢者への配慮や高齢化について考える必要がある。
- ・施設管理の職員を管轄している担当課が縦割り意識、お役所仕事の感覚を辞め、その地域の中核を担う施設(次世代がこのまちに住み続けたいと思えるような拠点施設)として自覚を持ち長期的視野で運営すること。また地域の人材活用、世代間交流をはかること。
- ・施設総量の30%縮減というけれど、利用者が少なくても必要な施設はあると思う。

**今後の参考のため、今回のワークショップの内容や進め方について、改善点などありましたら教えてください。(自由回答)**

- ・もっと切羽詰った雰囲気が必要ではないか。
- ・もう少し時間があると良かった。
- ・意見交換をするには時間が足りない。
- ・班内でもっと話す時間があれば面白いと思う。
- ・公共施設のあり方を考える前に具体的な施設の問題を知りたい。
- ・公共施設のあり方、今後の方針をもっと明確にして話したい。
- ・グループ内に回答を出してくれる市職員等をいれてもらいたい。
- ・限られた回数で時間を有意義に使うため、次回から事前に資料を郵送で配布し、参加者に前もって意見を用意してもらおうようにしてはどうか。
- ・限られた時間で市の将来を左右するテーマについて議論するため、このワークショップが打上花火とならないようこの場で出た意見、提言を重く受け止め出来る限り次期計画に盛り込んでいけると良いのでは。
- ・1回目に参加してこのワークショップの目指すところ、ゴールが見えなかった。市民に問題提起をするためなのか、それとも一緒に考えイニシアチブをとり将来の人口減少、高齢化対策を練るためなのか。全4回しかないので時間を無駄にしないでほしい。